

「心に花 人に愛 奉仕によるこびを」

会長 佐藤 佳朗



THE WEEKLY REPORT  
2010~2011

# TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2690回 例会

プログラム

国際ロータリー2510地区の資料集について

No. 2537 11月4日(木)

次週以降の予定

11月11日(木) 七宝焼きの魅力を学ぶ

11月18日(木) 財団に対する意識の高揚と寄付に対する理解

11月25日(木) 食後の音楽のひと時

## 第2689回 例会報告

2010年 10月28日(木)

### 会長挨拶・報告



本日のゲストは佐々木正丞ガバナーと渡部芳己ガバナー補佐です。

千倉RCより創立45周年の式典(12月4日土曜日)の案内が来ています。案内状の日付は10月5日ですが当クラブに届いたのが23日です。もう少し早くご案内いただければと思います。本日午前10時より佐々木ガバナーを迎えての会長幹事会、11時から第3回のクラブ協議会を開催しました。佐々木ガバナーについてはよくご存知でしょうが、北海道経営者協議会の前会長です。興味深いお話をたくさん聞きました。佐々木ガバナーは、北海道はアジアのハワイと常々仰っています。ロータリー以外でも楽しいお話をお聞かせいただけたと思います。

### 幹事報告



1. ロータリーレートが11月1日より1\$ = 82円となります。
2. 深川RCより、会報・11月のプログラムが届いております。
3. 赤い羽根共同募金、第23回赤い羽根歌謡大会(12月5日)の入場券購入の依頼がありました。社会奉仕委員会が取りまとめますのでご協力をお願いします。
4. 11月4日、第11回定例理事会を開催します。また、1月に担当例会をお持ちの各委員長(親睦・プログラム・出席)さんは事業実施計画書の提出をお願いします。

### 委員会・同好会報告



社会奉仕委員会 小山 進委員長

滝川市社会福祉協議会、共同募金会から赤い羽根歌謡大会の券が1枚1,000円で10枚来ていますのでよろしくお願ひします。また、赤い羽根共同募金についてはただ今テーブルに回しておりますので、いくらでもよろしいですのでご協力をお願いいたします。

#### カラオケ同好会

11月4日、18時より遥でカラオケ大会を開催します。新そばも用意しておりますので多数の参加をお待ちしております。

### 先週のプログラム

#### 【公式訪問例会】



佐々木 正丞ガバナー

先ほどの協議会では、完 全報告が、いとも簡単に行われました。また、先週の地区大会には多数参加いただきありがとうございます。森昌子が歌を歌わないのはいかげなものかと話していたら、社長が聞いて

いたようで急 歌っていただきました。懇親会まで残る参加者を200名ほど誤算し、会場を回ると食事も足りないようでしたが、当クラブのメンバーがほとんど食べないで200名分を穴埋めしてくれました。

札幌に居りますと、パストガバナーの影響を受けて、地区大会で勉強をもうしようということにしました。勉強会で人が集まるか不安でしたが大勢の参加をいただきました。改めてお礼申し上げます。

さて、皆さんのお手元に今年度のRI会長、レイ・クリンギンスミスさんのパンフレットが配られています。クリンギンスミスさんの言っている「奉仕」についてお話ししたいと思います。ちなみに、レイ・クリンギンスミスさんは来年大阪に来ますのでお会いしてきます。ロータリーは今、100年を目指して変わろうとしています。大きく3つあります。最大のものはポリオ、2番目はQIP、クラブを変えようということであり、チェンジ・ザ・クラブと言えれば分かりやすいのですが、リーダーシップ・プランと言ったので、誤解を招いています。地域を育み、大陸をつなぐ

今年のRIのテーマは「地域を育み、大陸をつなぐ」であります。ロータリーとは何か、ロータリークラブは何をするところか。皆さんに聞いているのではなく、ロータリアンではない人にこう聞かれたら皆さんはどう答えますかということでもあります。ロータリーの使命を表し、ロータリーの業績を強調するために最もふさわしい言葉が「地域を育み、大陸をつなぐ」ということでもあります。地域を育むとは、地域を創るのはロータリアンだということでもあります。約120万人のロータリアンが60億人に対してものを言うということですよ。大陸をつなぐとは、ロータリーが自信を持ってきている部分です。WHO、ユニセフ、米国の新聞などから高い評価を受けていますが、それは、ポリオの成功によるものです。日本ではそれに同調しない意見がありました。それが変わってきております。

テーマの下の目標としてはポリオと青少年問題であります。ポリオは今お話しした通り世界的問題です。最新の情報では、感染者数も約1450人にまで減少しているようであります。また、青少年問題に力をいれていると感じております。日本では新時代に訳されています。4大奉仕がなぜ5つになるのかはまだ十分に理解していませんが、いずれにしてもヤングに光を当ててきたと感じております。このパンフレットにある「私たちは、地元地域社会の精神とリソースを育てています」という一文が、RI会長の精神を典型的に表していると思ひます。地元から何かをもらおうということではなく、自分たちがリソース(資源、貯蔵庫)だということです。ロータリーが地域に貢献し、地域を創っているということです。地域の目標について

1つにはクラブの活性化、会員増強等に向けてCLPの導入、2つ目は地域ニーズを踏まえて、地域密着の奉仕活動です。私がイメージするのは、この地域で行っているそらぶちキッズキャンプへの支援などが好適な例であり、その地域独特の社会奉仕活動であります。3番目は、財団についてもう少し理解を深めようということでもあります。クリンギンスミス会長のお話でも「水」や「母子家庭」など財団の問題は3番目に取り上げられていました。なぜ、ロータリーが財団をやるのか。ロー

タリーと財団を分けて考えるとそういう疑問も湧きませんが、ロータリーと財団は一体のもので、正式名称も「国際ロータリーのロータリー財団」で、ロータリーの支援実行部隊が財団であります。ロータリーが考える世界に対しての貢献を財団が実行するのは当然のことでもあります。

#### 財団も変わろうとしている=未来の夢計画

数年前から「未来の夢計画」と称するテスト(補助金プログラム等)をしております。世界で100地域、日本からは6地域が参加していますが、どういうことを考えているのかは、来年8月、大阪での研究会で発表があると思います。どういう方向かということ、今までは財団の画一的なプログラムに沿ってお金が使われていましたが、今後は各地域の各問題を取り上げ、問題を分散化するようでありませう。もちろん、統一したプログラムも実施するでしょうが、ポリオも終わりに近づいています。私が地域密着の奉仕活動を掲げたのもこの「未来の夢計画」と関係しています。

#### ロータリーは楽しい

私は公式訪問で大変楽しい思いをしています。いろいろな地域にいろいろな考えをする人がいて、皆さん前向きで楽しもうとしています。由仁RCの公式訪問の時は、会長幹事会、協議会から自らの社会奉仕活動を延々お話しされ、例会でもずーっとその話をしており、私の話は15分だけでした。ガバナー事務所に戻ると責任を果たしていないと言われましたが、それはそれで楽しいロータリーではないかと思えます。ロータリーは楽しいものです。私も会社の命令でロータリーに入り、最初は義務でやっていましたが、今はロータリーが楽しいものだということが少しずつ分かってきました。1つ紹介しますと、襟裳に森を作る活動があります。砂嵐が飛ばなくなったとか氾濫が無くなったとかウニが旨くなったとかのお話を、正直、どこにでもあるような活動と思って聞いておりました。同じようなことを釣りバカ日誌という映画で見ましたねと言うと、こっちは何十年前から活動していて、他がまねをしているんだと、本当に怒られました。

また、地名も聞いたことのない地域に行って、そこのお米が日本一おいしいという話など、面白い社会奉仕活動がいっぱいあります。これらを漫画にすることにしました。是非楽しみにしててください。

#### CLPについて

私の3つのテーマのうち、CLPについてお話します。言葉は聞いたことがありますが、いまだに日本語の翻訳は無いと思います。驚いたのは1945年に2004年のCLP導入を決めていたことでもあります。ただし、強制ではありませんので、この地域ではあまり導入していませんでした。クラブ・リーダーシップ・プランの本来の意味は、1905年にロータリーの原型ができ100年経った時に、世界の情勢変化に合わせてロータリーも変わらうということでもあります。それには、まず、どういうクラブで在りたいか、その地域は、会員は何を求めているかというビジョンを考え、次にクラブの現状を把握します。この7月にRIから長期計画が発表されました。RIが言う長期計画とは、決して数字的なものではなく、まずビジョンを作り、その下に超我の奉仕、さらに下に3つの柱があります。1つは強いクラブを作る。2番目は人道的なクラブを作る。3番目は広報をやるということでもあります。自分たちの存在意義や、やろうとしていることを外に知らせていこうという3つの骨格を持った長期計画を作りなさいということでもあります。クラブの方向性を決めてそれに向かって物事を進めなさいということ。今後はCLPが分からないとRCが分からなくなると思えます。ロータリーで一番決定力を持っているのはクラブの会長です。CLPを導入していただくために地域に箱を作りました。最強のメンバーを揃えていますのでどうぞ気軽にご相談下さい。規約に違反しなければ、自分たちのクラブは自分達で好きに作って良いと思います。各クラブがどこまで自

由にできるか、法律面からの検討を今行っていますので、どうぞお問い合わせ下さい。現在20%台の導入率を日本並みの75%まで引き上げたいと考えています。

#### ポリオについて

日本でのポリオの発祥地は赤平(もしくは夕張?)で、当時、日本で大流行し大きなニュースになりました。日本では輸入ワクチンを導入し撲滅しましたが、インドに行っていた東京麹町のクラブのロータリアンがポリオの少年をみて衝撃を受け、同じく麹町クラブの医師であるロータリアンとポリオ撲滅に生涯をかけて取り組みました。2人はロータリーに強く要請し、国際的運動になりました。ロータリーができて初めて国際的に立ち上がったのはポリオ撲滅運動からであります。今はWHO、ユニセフ、アメリカの貿易センターがお金を出していますが、RCなどの民間団体も十数パーセント出しています。千ドルの寄付は小さいクラブもありませうし、そもそも寄付は強要するものではありませんので、千ドルというのは消しました。寄付は美徳であります。出す気があれば個人で寄付していただきたいと思えます。以上の3つが私の残された年次でやりたいことでもあります。皆様のご協力をよろしく願います。



第3回クラブ協議会→



←佐々木ガバナーを迎えるの  
会長幹事会

## ニコニコBOX

#### 佐々木正丞ガバナー

ガバナー公式訪問(第2510地区ガバナー)(札幌RC)

#### 渡部 芳己ガバナー補佐

ガバナー公式訪問(第2 Gガバナー補佐)(赤平RC)

#### 渡 恭久会員

佐々木ガバナーご苦勞様です。ようこそお出ましく下さいました。商工会議所会頭に留任して。

#### 佐藤 佳朗会員

佐々木正丞ガバナー公式訪問例会、無事終了して。

#### 神部 洋史会員

ガバナーが訪問され、配下の地区幹事の役目を少し果たして。

#### 西井 勝明会員

佐々木ガバナーをお迎えし、意義ある例会の感謝。

#### 西村 恒則会員

ガバナー公式訪問を終えて、中座して申し訳ありませんでした。

#### 藤井 謙和会員

滝川商工会議所、第26期副会頭に就任して。

#### 中谷 幸司会員

地区大会、永年出席30年の表彰を受けて。

#### 池田 治男会員

結婚記念日

会長/佐藤 佳朗  
幹事/西村 恒則  
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30  
例会場●ホテルスエヒロ  
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16  
TEL(0125)22-3344  
FAX(0125)24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。